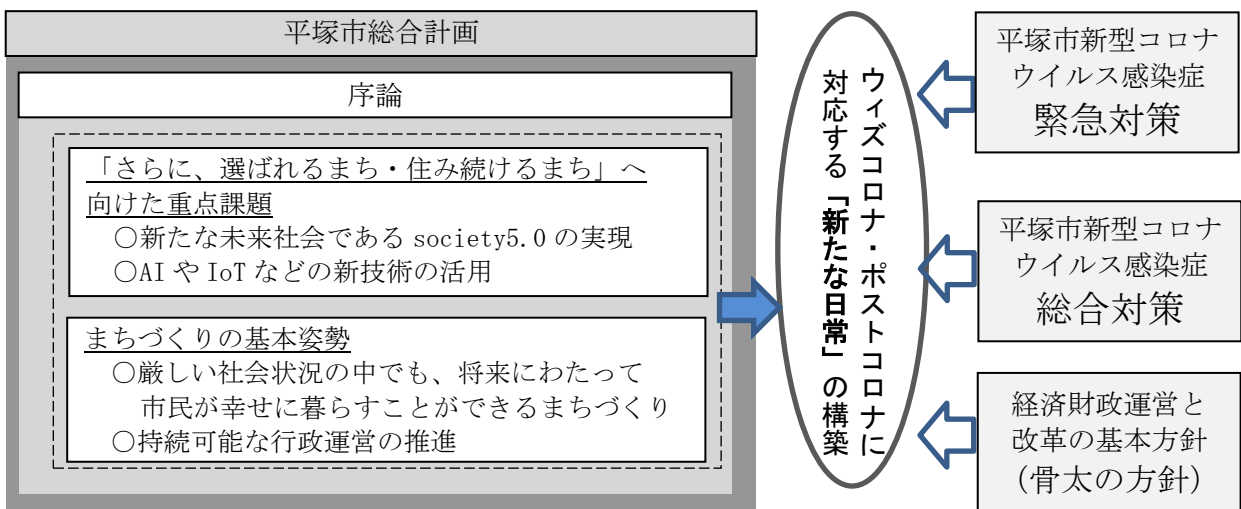


3 ウィズコロナ・ポストコロナに対応する「新たな日常」の構築



方針**◆ウィズコロナ・ポストコロナに対応する「新たな日常」の構築◆****施策****デジタル化・新しい技術の活用を推進する****◇基本的な方向性◇**

厳しい社会状況の中でも、将来にわたって市民が幸せに暮らすことができるまちづくりや持続可能な行政運営を進めるため、ウィズコロナ・ポストコロナに対応する「新たな日常」の構築に向けて、AI や IoT、デジタル化や新しい技術の活用を推進します。

◇目標一覧◇

目標	実績値 (2020年度)	目標値 (2023年度)
新しい技術の実証事業（実）件数【累計】	3件	5件
子育て分野におけるオンライン相談の活用件数【累計】	10件	160件
データに基づく健康づくり体制の構築	—	構築済み
安心・安全に関する発信動画の閲覧数【累計】	53,000回	200,000回

◇推進に向けた取組一覧◇**○地域経済の活性化（重点施策Ⅰ等）**

取組名	概要	予算額	担当課
地域経済におけるキャッシュレス化の推進	「新しい生活様式」に対応したキャッシュレス化を推進するため、スマートフォンを活用したプレミアムポイントを発行します。	0千円 (3月補正 269,261千円)	産業振興課
IT サービス導入支援による新たな働き方の促進	中小企業等の「新しい生活様式」に対応した働き方を促すため、ITサービスの導入に係る経費の補助や、テレワークの定着支援に向けたセミナーを開催します。	0千円 (3月補正 8,470千円)	産業振興課
平塚製品の普及促進におけるEC取引の導入支援	「新しい生活様式」に対応した平塚製品の普及促進を図るため、EC（電子商取引）サイトなどを活用した非対面販売を強化します。	888千円	産業振興課
再生可能エネルギー等の研究を通じた知的対流の推進と新産業創出	新しい産業を創出するため、先端技術の実証事業等を誘致し、市内企業等とマッチングします。	1,828千円	産業振興課
デジタル技術を活用したスマート農業の推進	農業の生産性を飛躍的に高めるため、デジタル技術等をフル活用できる環境整備を進めます。	0千円 (3月補正 28,000千円)	農水産課

※2021年度計画事業費は、国の15か月予算と歩調を合わせたものとなることから、令和2年度3月補正予算のうち、第2次平塚市新型コロナウイルス感染症総合対策に関連する事業費を外数として（）内に示しています。

○子育て支援（重点施策Ⅱ等）

取組名	概要	予算額	担当課
GIGA スクール構想の推進 (教育環境における デジタル化の推進)	子どもたち一人一人に個別最適化された学びを推進するため、すべての小中学校の教室に配備した大型液晶モニターや一人一台のタブレット端末、学習教材ソフト等を活用した授業を本格的に実施します。	334,477 千円	教育研究所
デジタル教科書の導入 推進	小中学校の各教室に配置される大型液晶モニターの効果的な活用の一つとして、小学校5・6年生及び中学校全学年の英語を対象として指導者用デジタル教科書を導入し、児童生徒の学びを充実させます。	2,640 千円	教育指導課
民間保育所等における I C Tの活用支援の実施	民間保育所や病児・病後児保育施設における職員の業務負担の軽減を図るため、I C Tの活用を支援します。	31,688 千円	保育課
LINE を活用した青少年相談の実施	S N S等のコミュニケーションツールの多様化に伴い、青少年の悩みをより早期に解消するため、相談者が気軽に利用できるL I N Eを活用した相談を実施します。	0 千円 (3月補正 3,000 千円)	青少年課
オンライン相談による 子育て支援	来所や訪問が困難な家庭に対し、相談や子どもの様子を確認するため、オンライン相談を実施します。	—	こども家庭課
リモート授業による学習 支援の実施	生活困窮世帯等の中学生を対象とした学習支援において、感染症の影響下でも効率的な学習指導をするため、導入済みのタブレット端末を活用したリモート授業を実施します。	—	生活福祉課

※2021年度計画事業費は、国の15か月予算と歩調を合わせたものとなることから、令和2年度3月補正予算のうち、第2次平塚市新型コロナウイルス感染症総合対策に関連する事業費を外数として（）内に示しています。

○超高齢社会への対応（重点施策Ⅲ等）

取組名	概要	予算額	関連施策 担当課
データ分析に基づく健康事業の実施	保健事業と介護予防の一体的な実施を推進し、健康寿命を延伸するため、KDB（国保データベース）システム等を活用したデータ分析から健康課題の整理、分析を行います。	—	保険年金課、健康課、地域包括ケア推進課
通いの場（サロン）におけるICTを活用したつながり促進	SNSを通じた人とのつながりの維持を支援するため、通いの場を中心に高齢者に対するスマートフォン活用講座等を開催します。	119 千円	地域包括ケア推進課

○安心・安全なまちづくり（重点施策Ⅳ等）

取組名	概要	予算額	関連施策 担当課
被災者台帳システムを活用した訓練の実施	被災者の生活再建を支援するため、罹災証明書等の申請や各種相談に迅速に対応する体制を整えます。	2,934 千円	災害対策課
YouTube を活用した防災の啓発	防災に関する情報を広く周知するため、YouTube を活用して、防災啓発を目的とした動画を配信します。	0 千円	災害対策課
SNS を活用した消費生活関連情報の発信	消費者被害の未然防止及びエシカル消費の普及・啓発のため、SNSにて消費生活関連情報を発信します。	0 千円	市民情報・相談課
YouTube を活用した交通安全の啓発	非接触での交通安全教室の機会を確保するため、YouTube を活用した交通安全動画を配信します。	—	交通政策課

○その他デジタル化・新しい技術の活用の推進に関する取組（分野別施策）

取組名	概要	予算額	担当課
オンラインを活用した選手団とのふれあい機会の創出や共生社会の推進	オンラインを活用して、東京2020オリンピック・パラリンピックの事前キャンプにおいてリトアニア共和国の選手団とのふれあいの機会を創出し、機運を高めるとともに、大会後も共生社会ホストタウンとして、オンラインによる講演会や研修会等を通じて心のバリアフリーを推進します。	—	オリンピック・パラリンピック推進課
コミュニティ活動支援における講座等のオンラインの活用	コミュニティ活動を担う自治会や市民活動団体向けの講座・イベント、会議等に、在宅でも参加できるようオンラインを積極的に活用するとともに、新たな日常においても地域のつながりを維持するための取組を支援します。	—	協働推進課
美術館におけるデジタルコンテンツの拡充	市民が気軽に美術活動に触れる機会を提供するため、ウェブ上にデジタルコンテンツを拡充します。	—	美術館
図書館における電子書籍の提供	来館せずに図書館資料を利用できるよう、電子図書館を導入します。	3,586 千円	中央図書館
マッチングシステム（アプリ）を活用した食品ロスの削減	食品ロスの削減及び余剰食品が食を必要とする方へ安定的に届くよう、フードバンク活動を支援します。	4,321 千円	環境政策課

